

平成27年度 事務事業評価シート

章	4	調和の中でふるさとを演出するまち
節	3	道路交通網の整ったまちをつくる
施策	I	総合的な交通網の整備
目標		快適な交通網の整備を促進する。

指標名	単位	基準値 H16	中間値 H21	実績値 H22	実績値 H23	実績値 H24	実績値 H25	実績値 H26	実績値 H27	目標値 H27
指標① 生活道路の舗装率	%	62	66.4	67	67.7	94.3	94.9	94.9		70
指標② 歩道の整備率（市道）	%	21	22.8	22.8	22.8	22.8	22.8	22.8		25
指標③ 幹線道路（都市計画道路、国道・道道を含む）の整備率	%	45	51.5	53	53	53	54.4	54.6		55
指標④ 車での移動のしやすさ（道路の状況・混雑具合）の満足度	%	73	-	-	58.7	-	-	-		85
指標⑤ 歩道の歩きやすさの満足度	%	64	-	-	63.1	-	-	-		80

施策コード	施策の基本的な方向性	主要な施策	具体的な内容
1-①	1 道路網の整備・適正な維持管理	① 幹線道路網の計画見直し	・広域的な交通量の把握を行い、道路網の適正な見直しを図ります。
1-②	1 道路網の整備・適正な維持管理	② 地域幹線道路網の整備	・広域道路網の整備状況に合わせ、地域幹線道路網の整備改善を図ります。
1-③	1 道路網の整備・適正な維持管理	③ 生活道路の改善・適正な維持管理	・道路状況を把握し、適正な維持管理に努めるとともに緊急性の高いところから順次改善を図ります。 ・道路の維持管理業務の委託など、効率的で効果的な道路の維持管理に努めます。
2-①	2 交通手段の確保	① 人にやさしい交通手段の確保	・市民生活に必要なバス路線の確保を図るため、関係機関との協議を進めます。 ・高齢者や障がい者のための福祉タクシーなどの交通手段の確保に向け関係機関と協議を進めます。 ・路線バスのノンステップバス化(乗降口と段差が存在しないバス)や車椅子の乗り入れなどの交通弱者対策の推進に努めます。

NO	施策	事業名 【事務事業コード】	部名及びグループ名	開始年度	終了年度	事業区分	会計種別	Plan・Do													Check			Action								
								事業概要				事業の成果、目標							各年度の決算額、当該年度の予算額、今後の予算案【単位：千円】						評価	評価の判断理由、特記事項など (妥当性、有効性、効率性、成果)	今後の事業の方向性 【H28以降】					
								事業の目的	年度	対象者等 ※ハード事業の場合は、建設費を記載	事業の内容	根拠法令、条例、要綱等	指標名	単位	H25実績	H26実績	H27目標	H28目標	H29目標	H30目標	名称	H25決算	H26決算					H27予算	H28予算案	H29予算案	H30予算案	
1	1-③	道路台帳整備事業 43113001	都市整備部 土木・公園G	S55	-	ソフト	一般会計	適切な市道の管理事務を円滑に遂行するため、道路現況及び用地界を明確にし、道路の区域・構造・兼用工作物・占用物件等のデータを総括し把握することを目的とする。	H25	測量及び道路台帳図の作成ができる市内の法人	新規認定及び変更認定した路線の現況測量及び台帳作成、また、道路工事により整備された道路の台帳修正を行い、市道のデータ管理を委託した。	道路法第28条 (台帳の管理義務)	台帳整備路線数	路線	16	9											H25以前	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。また、翌年度の新規認定及び変更認定等を把握し、予算に反映させていく。	道路法での実施が義務づけられていることから、事業を継続していく。			
								H26	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり																		H26	上記のとおり		
								H27	上記のとおり	上記のとおり実施中	上記のとおり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	一般財源	5,000	3,344	3,000	3,000	3,000	3,000		H27	上記のとおり	
								合計															5,000	3,344	3,000	3,000	3,000	3,000				
2	1-③	市道用地確定測量事業 43113002	都市整備部 土木・公園G	S55	-	ソフト	一般会計	道路と民有地の正確な現況を把握し、市道用地を適切に管理することを目的とする。	H25	測量業務ができる市内の法人	市道の管理事務を円滑に遂行するため、現況で整備された道路の用地界を確定するための実施を行うとともに、市道敷地で、未処理用地となっている土地の用地測量や境界の復元等を委託した。また、市道となっている国有財産の法定財産無償譲与申請を行うため、用地確定測量を委託した。	道路法第18条 (道路の区域の決定及び供用の開始等)	測量実施路線数	路線	15	9											H25以前	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。	道路法での実施が義務づけられていることから、事業を継続していく。			
								H26	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり																		H26	上記のとおり		
								H27	上記のとおり	上記のとおり実施中	上記のとおり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	一般財源	3,022	4,830	4,300	4,500	4,500	4,500		H27	上記のとおり		
								合計															3,022	4,830	4,300	4,500	4,500	4,500				
3	1-③	市道用地買収事業(未処理用地) 43113003	都市整備部 土木・公園G	S55	-	ハード	一般会計	道路改良事業の促進や未処理用地の解決を図り、市道敷地を適切に管理することを目的とする。	H25	未利用の土地を所有している個人、法人等	市道敷地で未処理用地となっている用地の買収や、道路改良事業に伴う用地の買収を行う。	道路法第18条 (道路管理者)	未処理用地買収件数	件	0	1										H25以前	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。	道路法での実施が義務づけられていることから、事業を継続していく。				
								H26	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり																		H26	上記のとおり		
								H27	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	一般財源	0	98	1,500	1,500	1,500	1,500		H27	上記のとおり		
								合計															0	98	1,500	1,500	1,500	1,500				

NO	施策	事業名 【事務事業 コード】	部名及びグル ープ名	開始 年度	終了 年度	事業 区分	会計 種別	Plan・Do											Check			Action															
								事業概要				事業の成果、目標						各年度の決算額、当該年度の予算額、今後の予算案【単位：千円】						第2期基本計画第3次実施計画期間 中(H24~H27)における事業内容の 変更・改善等の状況	評価	評価の判断理由、特記事項 など (妥当性、有効性、効率性、成 果)	今後の事業の方向 性【H28以降】										
								事業の目的	年度	対象者等 ※ハード事業 の場合は、業 種名を記載	事業の内容	根拠法令、条例、 要綱等	指標名	単位	H25 実績	H26 実績	H27 目標	H28 目標	H29 目標	H30 目標	名称		H25 決算					H26 決算	H27 予算	H28 予算案	H29 予算案	H30 予算案					
4	1-③	地籍調査事業 (地籍調査管理経費)	都市整備部	都市政策G	S48	-	ソフト	一般会計	H25	地籍調査実施区域における土地所有者	地籍調査成果の誤り申出について、調査・検証を行い、必要な修正を行った。	国土調査法第21条(成果の保管・一般の閲覧)、土地基本法第17条(調査及び情報の提供)、地方税法第381条第7項(固定資産課税台帳の登録事項の修正申出)	修正筆数	筆	1	3									H25 以前	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。	維持	地籍調査は、国土調査法等により市町村が中心となって実施する事業であり、位置精度の高い土地情報を提供するため、市が主体的に事業を維持することが妥当である。	国土調査法等で実施が義務付けられていることから、事業を継続していく。								
									H26	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり																				H26	上記のとおり				
									H27	上記のとおり	上記のとおり実施予定	上記のとおり																							H27	上記のとおり	
									合計														263	194						400	400	400	400				
5	1-③	除雪委託事業	都市整備部	土木・公園G	-	-	ソフト	一般会計	H25	市道	市道の除排雪及び凍結防止剤の散布を施工業者に委託した。おおむね降雪量15cmを基準に路面状況を考慮して出勤した。 【対象路線】 ・東道除雪：1,137路線 除雪延長 268.1km ・歩道除雪：101路線 除雪延長 62.9km ・融雪剤散布：140路線 除雪延長 60.0km	道路法第16条															H25 以前	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。	維持	市道の管理者である市が主体的に行う事業である。 ・事業実施にあたり、多額の費用や労力を要するがやむを得ない。	今後も、冬期間における歩行者及び通行車両の安全を確保するため、市道の除排雪及び凍結防止剤の散布を業者に委託し実施していく。						
									H26	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり																							H26	上記のとおり	
									H27	上記のとおり	上記のとおり実施予定	上記のとおり																								H27	上記のとおり
									合計														64,492	56,021	54,700	53,300						55,000	55,000				
6	1-③	冬道対策事業	都市整備部	土木・公園G	-	-	ソフト	一般会計	H25	市道	すべり止め用砂箱及びロードヒーティング等の補修や砂及び凍結防止剤の購入をした。	道路法第16条														H25 以前	パトロールの実施や市民からの通報等を通じて、緊急性の高い箇所から予算の範囲内で事業を実施することとしており、事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。	維持	市道の管理者である市が主体的に行う事業である。 ロードヒーティングを設置していない坂道や凍結しやすい路線等の安全確保のための、凍結防止剤の購入や設置してある砂箱等の補修を行っている。								
									H26	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり																						H26	上記のとおり		
									H27	上記のとおり	上記のとおり実施予定	上記のとおり																							H27	上記のとおり	
									合計														5,105	6,202	4,433					5,839	5,839	5,839					
7	1-③	道路維持補修・市道舗装補修事業	都市整備部	土木・公園G	-	-	ハード	一般会計	H25	市道	市道の維持管理・補修、排水及び路面の清掃、道路沿線の草刈り、道路パトロールを実施した。	道路法第16条														H25 以前	パトロールの実施や市民からの通報等を通じて、緊急性の高い箇所から予算の範囲内で事業を実施することとしており、事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。	維持	市道の管理者である市が主体的に行う事業である。 道路を常時良好な状態に保つため、今後も継続して事業を実施していく。								
									H26	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり																						H26	上記のとおり		
									H27	上記のとおり	上記のとおり実施中	上記のとおり																							H27	上記のとおり	
									合計														107,870	109,734	118,609					117,992	117,992	117,992					
8	1-③	橋梁維持補修事業	都市整備部	土木・公園G	-	-	ハード	一般会計	H25	市道に架かる橋梁	橋梁の維持管理・補修を実施した。	道路法第16条														H25 以前	点検等の実施等を通じて、緊急性の高い箇所から予算の範囲内で事業を実施することとしており、事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。	維持	市道の管理者である市が主体的に行う事業である。 歩行者及び通行車両の安全確保を図るため、引き続き橋梁施設の定期的な点検を行い、維持補修を行っている。								
									H26	上記のとおり	上記のとおり	上記のとおり																						H26	上記のとおり		
									H27	上記のとおり	上記のとおり実施中	上記のとおり																							H27	上記のとおり	
									合計														2,126	2,229	2,509					2,511	2,511	2,511					

NO	施策	事業名【事務事業コード】	部署及びグループ名	開始年度	終了年度	事業区分	会計種別	Plan・Do													Check			Action																						
								事業概要						事業の成果、目標						各年度の決算額、当該年度の予算額、今後の予算案【単位：千円】						第2期基本計画第3次実施計画期間中(H24~H27)における事業内容の変更・改善等の状況	評価	評価の判断理由、特記事項など(妥当性、有効性、効率性、成果)																		
								事業の目的	年度	対象者等※ハード事業の場合は、施設名を記載	事業の内容	根拠法令、条例、要綱等	指標名	単位	H25実績	H26実績	H27目標	H28目標	H29目標	H30目標	名称	H25決算	H26決算		H27予算				H28予算案	H29予算案	H30予算案															
14	1-㉓	橋梁長寿命化事業	都市整備部 土木・公園G	H26		ハード	一般会計	橋梁の延命化によるライフサイクルコストの縮減と維持管理費の平準化を目的として策定した橋梁長寿命化計画に基づき事業を実施していく。	H25									橋梁修繕数	橋		1	2	1	2	7	国庫支出金			8,085	28,200	18,900	27,000	27,000	H25以前												
		43113024						市が管理する橋梁	H26	実施設計 4橋 橋梁修繕 1橋	道路法							地方債												5,400	22,500	12,700	16,200	16,200	H26	本事業については、国の交付金事業の対象となるなど、国として必要な事業として位置付けられており、当市としても実施することとした。	維持	橋梁の管理者である市が主体的に行う事業である。	橋梁を常時良好な状態に保つため、今後も継続して事業を実施していく。							
								上記のとおり	H27	橋梁修繕 2橋 橋梁点検 28橋	上記のとおり							一般財源												3,242	3,200	1,415	1,800	1,800	H27	上記のとおり										
									合計										0	16,727	53,900	33,015	45,000	45,000																						
15	1-㉓	道路標識整備事業費	都市整備部 土木・公園G	H26	H26	ハード	一般会計	登別市内の道路大型標識の点検を実施し歩行者や通行車両への潜在的な危険を把握することを目的とする。	H25										点検数	基	-	15	-	-	-	-	国庫支出金			441							H25以前									
		43113025						市道に設置している標識	H26	市道に設置している大型標識の点検を行った。【点検実績】15基 (L型標識)	道路法								地方債																			H26	本事業については、国の交付金事業の対象となるなど、国として必要な事業として位置付けられており、当市としても実施することとした。	維持(統合)	大型標識は道路付属物であるため、道路管理者である市が主体的に行う事業である。	大型標識を常時良好な状態に保つため、今後も定期的に点検を行っている。				
								道路付属施設整備事業に統合	H27										一般財源												294							H27	道路付属施設整備事業に統合							
									合計										0	735	0	0	0	0	0					0	735	0	0	0	0	0										
16	1-㉓	法面・土木構造物整備事業	都市整備部 土木・公園G	H26	H26	ソフト	一般会計	幹線道路に面した法面や擁壁等の点検を実施し、歩行者や通行車両への潜在的な危険を把握することを目的とする。	H25										点検箇所数	箇所							国庫支出金			4,005									H25以前							
		43113026						市道	H26	・法面、土工構造物点検-79箇所(事業費全体6,264千円、国庫補助金3,758千円、地方債2,200千円、一般財源306千円)	道路法								地方債																			H26	本事業については、国の交付金事業の対象となるなど、国として必要な事業として位置付けられており、当市としても実施することとした。	維持(統合)	法面・土木構造物の管理者である市が主体的に行う事業である。	法面・土木構造物を常時良好な状態に保つため、今後も継続して事業を実施していく。				
								道路付属施設整備事業に統合	H27										一般財源												2,670								H27	道路付属施設整備事業に統合						
									合計										0	6,675	0	0	0	0	0					0	6,675	0	0	0	0	0										
17	2-㉑	地方生活バス路線維持費補助金	市民生活部 市民サービスG	H13		ソフト	一般会計	地域住民の生活に必要なバス路線の維持が輸送人員の減少等により困難となっている現状から、生活交通路線の確保の一環として、国と地方公共団体が適切な役割分担を図りつつ、バス路線の運行の維持等を図り、地域住民の交通手段を確保することを目的とする。	H25	乗合バス事業者 市内路線及び複数市町村路線のうちの赤字路線について、「登別市生活交通路線維持対策事業費補助金交付要綱」に基づき算出された金額を補助金として交付した。 【補助対象期間等】平成24年10月1日から平成25年9月30日までの運行実績に基づく。 【補助対象運行系統数】市内路線7系統	登別市生活交通路線維持対策事業費補助金交付要綱									補助対象路線数 ([対象なし]が望ましい)	路線	7	8	8	8	8	8	国庫支出金													H25以前	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。	維持	1世帯2台以上の自動車の所有が減少しない昨今、乗合バス事業者は利用者の減少で厳しい経営環境にあるが、一方では、公共交通機関の使命を果たす役割がある。このような中、高齢者や学生などの交通弱者の生活路線を確保するためには、自治体の財政的支援が必要不可欠なため、本事業を継続する必要がある。	自家用車の普及等による利用者の減少に伴い、生活バス路線の維持が困難になっている中、本補助金を交付することで、特に学生や高齢者などの交通弱者と云われる方々の生活交通路線の維持・確保を図るため、今後も継続して補助金を交付していく。	
		43121001						上記のとおり	H26	【補助対象期間等】平成25年10月1日から平成26年9月30日までの運行実績に基づく。 【補助対象運行系統数】市内路線8系統	上記のとおり							地方債																				H26	上記のとおり							
								上記のとおり	H27	上記のとおり交付予定 【補助対象期間等】平成26年10月1日から平成27年9月30日までの運行実績に基づく。 【補助対象運行系統数】市内路線8系統(予定)	上記のとおり							一般財源														4,841	4,933	5,095	4,560	4,560	4,560			H27	上記のとおり					
									合計										4,841	4,933	5,095	4,560	4,560	4,560					4,841	4,933	5,095	4,560	4,560	4,560												
18	2-㉑	鉾山地域住民タクシー経費	市民生活部 市民サービスG	H9		ソフト	一般会計	公共交通機関が運行されていない鉾山地域に居住する市民の地域生活における交通手段を確保することを目的とする。	H25	平成9年4月1日現在、鉾山地域住民で自家用車を所有していない方 登別市ネイチャーセンターからJR幌別駅の区間を対象に、次のとおりタクシーチケットを交付する。 【対象世帯】1世帯 【交付枚数】1ヶ月2往復分(4枚/月×3ヶ月×1世帯=12枚) 【実績】交付枚数 0枚	登別市鉾山地域住民タクシー利用事業実施要綱											使用枚数	枚	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			H25以前	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。	休止	生活バスの廃止に伴い、移動手段がなくなった市民の生活を守るための事業であり、対象者の状況により利用がないため、対象者の状況により利用がないため、必要に応じて予算措置を行っている。	鉾山地域生活バスの代替措置制度としての事業であったが、現在、対象者の状況により利用がないため、対象者の状況により利用がないため、必要に応じて予算措置を行っている。
		43121002						上記のとおり	H26	登別市ネイチャーセンターからJR幌別駅の区間を対象に、次のとおりタクシーチケットを交付予定。 【対象世帯】1世帯 【交付枚数】1ヶ月2往復分(4枚/月×1ヶ月×1世帯=4枚)	上記のとおり							地方債																					H26	上記のとおり						
								上記のとおり	H27	平成27年度から事業を休止している。	上記のとおり							一般財源													0	0	0	0	0	0	0			H27	平成27年度から事業を休止している。					
									合計										0	0	0	0	0	0	0					0	0	0	0	0	0											